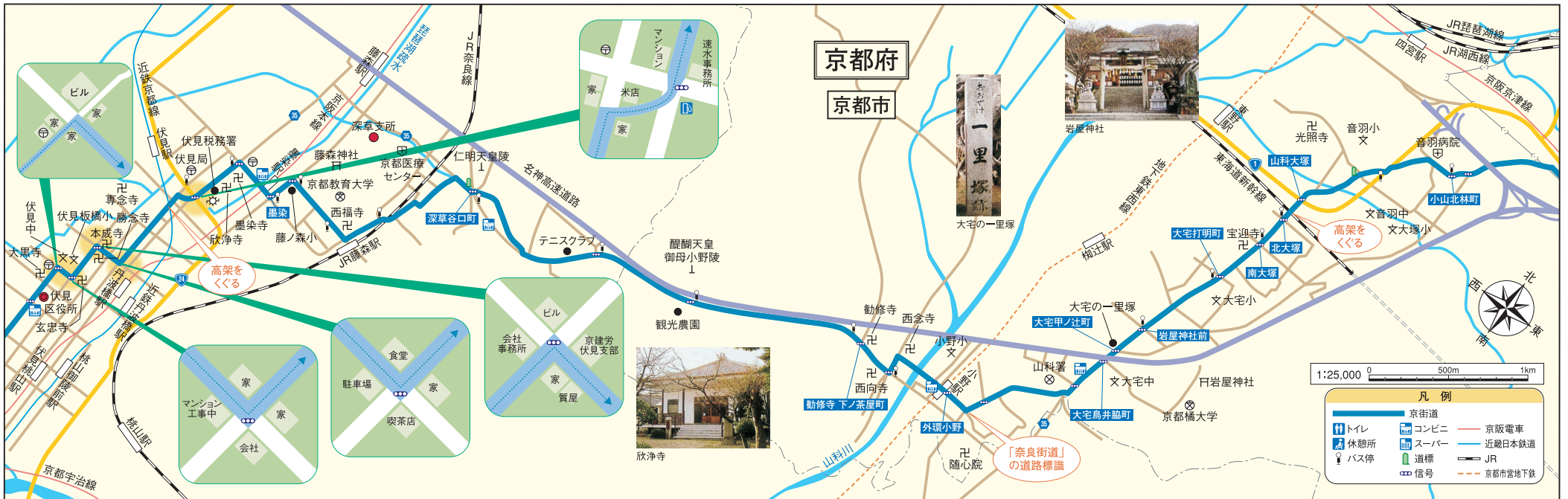


滋賀県 京都市伏見区～大津市追分町

歩行距離 11.6km
標準歩行時間 2時間25分
標準所要時間 4時間40分
(標準所要時間とは観光、休憩を含めた時間)

京都市伏見区から山科区を抜けて、滋賀県大津市に至ります。伏見区から山科区にかけては、街道付近にさまざまな寺社があるので、一つひとつ見学しながら進むのも楽しいでしょう。大宅の一里塚を越えてさらに北進を続ければ、目指すゴールはもうすぐです。



墨染寺

美しい墨染桜が咲くことでも知られている寺。寛平3年(891)、太政大臣・藤原基経が亡くなった折、その死を悲しんだ上野岑雄(かんつけのみねお)が桜に向かって歌を詠むと、花が薄墨色に染まったといわれています。この話を聞いた豊臣秀吉が、日蓮宗墨染桜寺として再興しました。

藤森神社

平安期以前からの古社で、神功(じんぐう)皇后が軍旗や武具をこの地に埋め、神に祀ったのが始まりといわれています。合わせて12の神々を祀る勝運と学問の神社で、菖蒲の節句の発祥地としても知られています。毎年5月5日に行われる駆馬神事では「一字書き」や「さか乗り」が披露されます。

勧修寺

昌泰3年(900)、醍醐天皇の勅願により、天皇の母・藤原胤子(ふじわらのいんし)の追善のために創建された寺。境内に池泉庭園である「永池園」や重要文化財に指定されている書院があるほか、書院の前庭には水戸光圀が寄進したといわれる石灯籠も残されています。

随心院

真言宗善通寺派の大本山。小野小町ゆかりの寺としても知られ、小町が化粧につかった化粧井戸や、貴公子たちから寄せられた手紙を埋めた文塚、手紙を下張りにつけた文張地蔵などがあります。また、本堂には本尊如意輪観世音菩薩座像、阿弥陀如来像などが安置されています。

スタート地点までの電鉄情報

大阪方面	淀屋橋駅 京阪本線特急 約37分	中書島駅 京阪本線 約1分	伏見桃山駅
京都方面	四条駅 京阪本線特急 約9分	丹波橋駅 京阪本線 約2分	伏見桃山駅

帰りの電鉄情報

大阪方面	四宮駅 京阪京津線・京都市営地下鉄東西線 約11分	三条京阪駅	
京都方面	三条京阪駅 徒歩 約1分	三条駅 京阪本線特急 約49分	淀屋橋駅
京都方面	四宮駅 京阪京津線・京都市営地下鉄東西線 約11分	三条京阪駅	

